

審査項目			提案書の記述内容	評価基準	評価割合
大項目	中項目	小項目			
■企画提案書及びプレゼンテーションによる評価					
1 導入における体制等の評価					70/200
1-1	他団体における導入実績	過去5か年（令和2年度から令和6年度）の間における、地方自治体又は同規模又はそれ以上の規模の図書館情報システムの導入実績（団体名、団体の職員数、導入時期等）と、当該実績が本調達に寄与する理由を記載する。	本調達を安心して依頼できるか判断するため、提案者の類似案件の導入実績が豊富であるか、それがどの程度本調達に寄与すると言えるかを評価する。	10	
1-2	プロジェクト実施体制	仕様書に定める内容を実現するために必要な、設計・構築から保守運用までを具体的に記載する。	本調達を円滑に実施するために十分なプロジェクト実施体制を提案者が用意しているかを評価する。	10	
1-3	導入スケジュール	システム導入に係る全体・業務ごとの詳細スケジュール案を、想定されるリスク（遅延や問題発生）に対する解決策や、本町図書館側との役割分担を考慮しながら記載する。	システム導入に係るスケジュールが、リスクを想定した上で確実に目的達成できるものであるか、また、本町図書館側の負担についても考慮されているかを評価する。	10	
1-4	現行システムからのデータ移行	現行システムで保有している各データを新システムへ移行する方法等を記載する。	現行システムで保有している各データ（書誌、資料、利用者、貸出・予約、統計）及び事務処理に使用している共有データベースのファイルを業務に支障を来すことなく新システムへ移行できるかを評価する。 また、データの移行に当たり、令和7年度の統計業務に支障がないかどうか評価する。	20	
1-5	システムテスト	新システムへの移行時におけるシステムテストの実施方法等を記載する。	新システムへの移行時に、必要なシステムテスト及びテスト後の検証期間が十分であるかを評価する。	10	

1-6	現行システムからの移行作業に係るシステム主管理職員の負担軽減	新システムへの移行作業における、本町図書館職員の負担軽減のための取組について記載する。	新システムへの移行作業において、移行時及び移行作業後に本町図書館職員の負担を軽減する取組が示されているかを評価する。	10
-----	--------------------------------	---	--	----

審査項目			提案書の記述内容	評価基準	評価割合
大項目	中項目	小項目			
2 システム要件					40/200
2-1	システム全般（性能、操作性、可用性等）	システム全体を通じた性能、操作性、可用性について記載する。	システムの性能（サーバーレス、処理速度、複数業務画面の並行接続など）、操作性（画面の分かりやすさなど）、可用性（異なる端末での使用、障害発生時の業務継続性、データバックアップ、パフォーマンスの維持など）が十分であるかを評価する。	15	
2-2	システム追加機能性能、操作性、可用性等）	導入予定の新機能について記載する。	新たに導入予定の新機能（スマートフォンの通信アプリを活用した情報発信、予約及び督促機能）が利用者の利便性の向上と本町図書館職員の業務効率化につながるかを評価する。	15	
2-3	情報セキュリティ対策	図書館情報システムで実現する情報セキュリティ対策について、具体的な提案を行う。	導入する図書館情報システムで実現する情報セキュリティ対策の提案が、実現可能でかつ本町図書館職員の利便性を損なうことなく実施できる仕組みとなっているかを評価する。	10	
3 保守運用の評価					40/200
3-1	障害受付体制・障害対応	システム障害に対応する受付体制と、障害対応のサービスレベルの内容を、実際に障害が発生しこれが解決されるまでの過程について、想定される時間や本町図書館側で必要な動きなどが分かるよう、具体的に記載する。	障害発生時の連絡受付体制と、障害発生時の対応内容が十分であるかを評価する。土日祝日における対応の体制も評価する。	15	
3-2	保守・運用支援	図書館情報システムを安定運用するために必要な保守の実施体制、実施内容を具体的に記載すること。また、本町図書館職員	安定して図書館情報システムを維持できる保守体制であるか、また、本町図書館職員による図書館情報システムの円滑な運用	15	

			が運用するに当たり、職員に専門知識がない場合を想定した上で、運用支援体制を具体的に記載する。	を行う支援が十分であるかを評価する。	
3-3	操作研修		システム導入に当たり実施する操作研修及び導入後に発生した課題等を情報交換する場の実施内容を記載する。	職員が効率的に操作を習得できるための支援内容（マニュアルの提供、研修内容に関する本町図書館の意向の反映、研修対象者を適切に設定しているかなど）及び導入後の情報交換会の開催内容について評価する。	10

審査項目			提案書の記述内容	評価基準	評価割合
大項目	中項目	小項目			
	4	その他			10/200
	4-1	仕様書に記載されている事項以外で業務全般を向上させるための提案	仕様書に記載されている事項以外で業務全般を向上させるための有効な提案があれば記載する(ただし、無償で対応できるものに限る。)	提案内容について、経費削減、業務負担軽減、導入の容易さについて評価する。	10
機能に対する評価					40/200
業務機能要件			機能証明書(別紙1-3)に記載された各業務機能要件について、「標準機能で対応可」「カスタマイズで対応可」「対応不可」で回答する。	(事務局にて事前採点) 機能証明書(別紙1-3)に記載された各業務機能要件について評価する。	20
図書館情報システム賃貸借料			システム導入に係る参考見積額を記載する。	(事務局にて事前採点) 参考見積額について、予算額と最低見積額から評価する。	20
■評価点合計					200点